

# なでしこ

合い言葉：人にやさしく 学び・かかわり きたえる子



## 進級・進学する皆さんへ贈る言葉

『二十一世紀を生きる君たちへ』(一部抜粋)

司馬遼太郎

さて、君たち自身のことである。君たちは、いつの時代でもそうであったように、自己を確立せねばならない。自分にきびしく相手にはやさしくという自己を。そして、すなおでかしこい自己を。

二十一世紀においては、特にそのことが重要である。二十一世紀にあつては、科学と技術がもつと発達するだろう。科学・技術が、こう水のように人間をのみこんでしまつてはならない。川の水を正しく流すように、君たちのしっかりと自己が、科学と技術を支配し、よい方向に持つていってほしいのである。

右において、私は「自己」ということをしきりに言った。自己といつても、自己中心におちいつてはならない。

人間は助け合つて生きていくのである。私は、人という文字を見るとき、しばしば感動する。ななめの画がたがい支え合つて構成されているのである。そのことでも分かるように、人間は、社会をつくつて生きていく。社会とは、支え合う仕組みとことである。原始時代の社会は小さかった。家族を中心とした社会だった。それがしだいに大きな社会になり、今は、国家と世界という社会をつくり、たがいが助け合いながら生きていくのである。自然物としての人間は、決して孤立して生きられるようにはつて、大きな道徳になつていく。

助け合うという気持ちや行動のもとは、いたわりという感情である。他人の痛みを感じることに言つてもいい。やさしさと言いかえてもいい。「いたわり」「他人の痛みを感じること」「やさしさ」みな似たような言葉である。この三つの言葉は、もともと一つの根から出ているのである。

根といつても、本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身につけねばならないのである。その訓練とは、簡単なことである。例えば、友達がころぶ。ああ痛かつたらうな、と感じる気持ち、そのつど自分の中でつくりあげていきさえすればよい。この根つこの感情が、自分の中でしっかりと根づいていけば、他民族へのいたわりという気持ちもわき出てくる。君たちさえ、そういう自己をつくつていけば、二十一世紀は人類が仲よしで暮らせる時代になるにちがいない。

要なこと、その訓練とは、『友達がころぶ。ああ痛かつたらうな、と感じる気持ちを、そのつど自分の中でつくりあげていきさえすればよい』ということの積み上げであること、その根が根付けば他民族への労わりの気持ちにもつながるといことがわかりやすく書かれています。私は、6年生と道徳の学習をした際に、中国の思想家、哲学者の孔子の話をしました。弟子から「たった一語で一生それを守っておれば間違いのない人生が送れる言葉がありますか」と問われたとき、それは「恕(じょ)」ではないかな、と答えたそうです。「恕」とは「思いやりの心」のことでした。

孔子の言葉と司馬遼太郎さんの思い、どちらも同じ「思いやり」でした。どうか、人に寄り添える優しい人になってください。

さて、いよいよ5年生が学校のリーダーです。すでに、「6年生を送る会」の計画や運営で力を発揮してくれました。そのときの一生懸命な姿に、学校を引き継ごうとする意欲や姿勢を感じ、頼もしく思いました。これからも、みんな楽しんで草津小学校をつくっていきましょう。

卒業式。第113回目の今年は、89名の子どもたちが巣立ちます。一抹の寂しさはありますが、心から祝福するとともに、これからの生活に幸あれと願うばかりです。

6年生は高学年の2年間、新型コロナウイルスの感染拡大の中で過ごしてきました。多くの行事が様々な制約や延期を余儀なくされました。それでも、一人一人が十分に力を発揮し、高学年として立派に草津小学校をリードしてくれました。心から感謝しています。ありがとう。

上に記載した文章は、私が敬愛する司馬遼太郎先生が小学生向けに書かれた教材です。かつて国語の教科書に掲載されていました。

この文章の中で『助け合うという気持ちや行動のもとは、いたわりという感情である。他人の痛みを感じることに言つてもいい。やさしさと言いかえてもいい。「いたわり」「他人の痛みを感じること」「やさしさ」みな似たような言葉である。この三つの言葉は、もともと一つの根から出ている。』というところに強く惹かれます。

そして、その根の部分の部分を育むためには訓練が必

## 6年生を送る会・・・全校

3月4日（金）、6年生を送る会を行いました。始まる前に、在校生みんなで協力して作ったペンダントを6年生に送りました。

5年生の放送により、「6年生を送る会」が始まりました。例年なら体育館に集まり、1学年ずつ感謝のメッセージを6年生に伝える活動をするのですが、今年はコロナ禍のため、集まることができません。学年で集まって練習することも難しい状況だったので、各クラスからお礼のメッセージを1分ほどの動画にまとめたものを教室で鑑賞するということになりました。

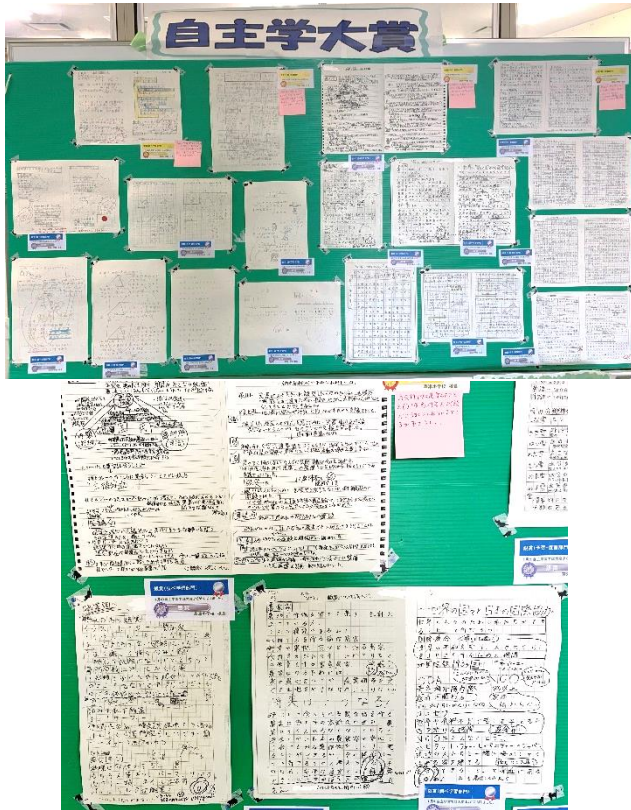
各教室に5年生の代表児童が出向き、司会をするとともに、その動画を一緒に鑑賞しました。各クラスがいろいろな形でお礼のメッセージを6年生に送りました。中にはくす玉を使ったり、寸劇をしたりするなど、工夫を凝らしたものもありました。5年生の壁画メッセージは、大きな紙飛行機が大空へ飛んでいくものでも迫力がありました。児童会旗を引き継いでいる様子も映っていました。草津小学校の先輩達が築き上げてきた伝統を今の6年生から次の6年生へと引き継ぎました。

会の最後には、6年生が1年生のときから現在までの思い出の写真で動画を作り流しました。懐かしさと卒業する実感がこみ上げて、涙を流す6年生もいました。

6年間がんばってきた6年生に、そして、この1年間、学校を支えてくれた6年生に、称賛と感謝の気持ちがしっかりと伝わった会となりました。また、感染が拡大する状況の中、リーダーとなって会を企画・運営してくれた5年生に頼もしさと確かな成長を感じました。全校のみんなの温かいメッセージを胸に、中学校へ行ってがんばってほしいと思います。



## 自主学大賞



## 第3回自主学大賞・・・3～6年生

今年度、3回目の自主学大賞を発表しました。前回、前々回を上回る質の高いノートが各学年から提出され、審査にも時間がかかりました。回を重ねるごとに、取り組まれている内容が質、量ともに充実し、工夫が感じられる優れた取組になってきています。特に、自分の興味・関心のある内容を深掘した学習は、イラスト一つとってもこだわりが感じられます。

6年生の教室の後ろに積み上げられた自主学習ノートのタワーはすでに160冊を突破しました。小学校で身に付けた、自分で考え、学習を進めていく習慣は、生涯にわたって学び続ける基礎になると思います。





## ワクワクして生きる未来に向かって(6年生)

3月2日(水)、6年生のなでしこタイムの学習で、詩人の「きむ」さん(木村行伸さん)に授業をしていただきました。きむさんには、11月のPTA人権研修会でも来ていただき、これまでの生い立ちや、会社の立ち上げの経緯、ご自身の夢など、大変ポジティブな内容で講話をしていただき、私たちも、卒業を前にした6年生にぜひ話を聞いてほしいと思っていました。今回の授業でも、「夢」と「目標」の違いや、「無駄な努力なんてないこと」、「夢=自分が将来みたい景色、ワクワクして生きる未来に向かって挑戦するのを忘れないこと」など、きむさんの生き方や思いから、たくさん子どもたちがこれからの未来に対する前向きな思いを持つことができました。きむさんの話にあったように、6年生の子どもたちが、それぞれ自分の好きなことや得意なことを生かして、今後それぞれに輝いてくれることを願っています。



子ども達の感想です。

今日はたくさん話をしてくださってありがとうございました。私は、きむさんのポストカードを買ってみたいと思いました。感動する者が多くて、とても素敵だと思いました。持っているものが多くて驚きました。

今日の2時間で「目標」と「夢」の違いがよくわかりました。きむさんのように生きたいと思いました。ありがとうございました。

夢のことについて、私たちに教えてくださってありがとうございました。特に努力しても成功しないことはあるけれど、成長はする」というお話が心に残りました。成功しなくても自分が成長するから、これからもあきらめずに努力を続けていきたいです。

ぼくはきむさんのお話が「じーん」って胸に響きました。特に印象に残ったのは「目標」と「夢」の違いのお話でした。ぼくは、山のてっぺんの目標は決めてたけれど、山から見える景色は決めていないので、これからはきれいな景色を見るためにがんばりたいです。また、きむさんから聞いた話はこれからも大切に覚えておきます。



2時間、お話を聞かせてもらい、ありがとうございました。僕は、きむさんが言った「人を知る」ということにすごく感心しました。人を知らないと、好きな事や嫌いな事が分からないと思いました。後、最後の歌がとても上手だなと思いました。英語で歌っていたけれどとても素敵ですごいなと思いました。

私は今まで「詩は難しそう」という苦手意識があったのですが、きむさんのすごくまっすぐな詩を聞いて、もっときむさんの詩を読みたい!と思いました。お話で一番印象に残っているのが目標と夢の違いのお話です。私も、自分で目標と夢を見つけて、その目標と夢に向かってがんばっていきなと思いました。

私は将来の夢を持っていて、少しずつ夢を叶えるために毎日頑張っています。今日のきむさんのお話を聞いて、夢を持つ大切さ、夢を叶える心構えについても知ることができました。今日の学習で、自分が変わった気がしました。どうもありがとうございました。

# 令和4年度 年間行事予定

3月現在の予定です。変更になる場合があります。  
 詳細は、毎月の学年通信や週予定等でお確かめください。

## 【 1 学 期 】

4月			5月			6月			7月		
11	月	新任式、始業式 入学式	20	金	学習参観 PTA総会 学級懇談会	17	金	学校説明会 PTA人権教育講演会 引き渡し訓練	14	木	給食終了
14	木	給食開始							19	火	学級懇談会
19	火	全国学力学習状況調査	20	水	終業式						
25～28		家庭訪問				29	水	歌声集会			
28	木	1年生を迎える会									

## 【 2 学 期 】

8月			9月			10月			11月		
20	土	草津中学校区一斉環 境整備作業 (予備日翌日)	12	月	学習参観④～⑥ (クラブ⑥)	1	土	運動会	9	水	学習参観⑤ PTA人権教育講演会
						11	火	4年:やまのこ			
26	金	始業式				14	金	6年:JSFくさつ	12月		
30	火	給食開始				20～22	6年:若狭自然教室		21	水	給食終了
31	水	5年:フローティング スクール(山田小と)				24	月	6年:振替休日	23	金	終業式
1	木		26～28 31	個別懇談会							

## 【 3 学 期 】

1月			2月			3月		
10	火	始業式	10	金	新入学児童入学説明会	3	金	分団会⑥
12	木	給食開始	17	金	学校説明会② 学習参観③	16	木	給食終了
18	水	人権学習参観⑤				17	金	卒業証書授与式
20	金	4～6年漢字検定	24	金	6年生を送る会①②	24	金	修了式

## なでこの看板ができました・・・エコ委員会

前号でなでこガーデンの苗植えを6年生が卒業記念に行ったことを紹介しました。余った苗は、市民センターや草津中学校、周辺の幼稚園、保育園などにおすそ分けしました。それぞれの場所で植えていただいた苗の横に花を紹介する看板をつけようと、エコ委員会が作成してくれました。パウチをした手書きの看板に割りばしを添えて、苗を配った施設に立ってます。草津小学校のシンボルフラワー「なでこ」で彩られるのは素敵なことですね。なでこガーデンの花も気温の上昇に合わせて咲き始めました。これから、5月中旬まで、子どもたちの心をいやす可憐な花が見られます。

